

家庭科学習指導案

学習者 附属小学校5年3組 34名
指導者 大塚 湧貴

題材名 できるよ、家庭の仕事

1. 題材の目標

- (1) 家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることについて理解することができるようにする。
- (2) 家庭の仕事について問題を見出して課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けることができるようにする。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとするようにする。

2. 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
家庭生活を支える仕事について、互いに協力し分担する必要があることについて理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ① 家庭の仕事について問題を見出して課題を設定することができる。 ② 設定した課題について、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現することができる。 	家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3. 指導と評価の計画（2時間）

時	ねらい（◆）と主な学習活動（○）	評価規準〈評価方法〉		
		知・技	思・判・表	主体
		指導の改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
1	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭にはどのような仕事があるのかということについて、家事の種類を出し合ったり、自分がこれらの家事をどの程度取り組んだことがあるか考えたりする活動を通して、問題を見出だし新たに取り組む家事を設定することができる。 ○ 家庭生活をおくる上で、どんな仕事があるか考える。 ○ 家事の種類について「食べることに関係すること」「衣服を整えること」「家の中を整えること」の3つに分類する。 ○ 分類した家事をしたことがある頻度別に色分けし、どの家事に取り組んでみるか決める。 	・〈発言分析・記録分析〉	・①〈発言分析・記録分析〉	

	<p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分は「食べることに関係すること」をあまりしていなかったなので、その中から皿洗いをしてみよう。 ・「衣服を整えること」をよりできるようになりたいので、洗濯物を干すことに挑戦してみよう。 ・家族に喜んでほしいから、トイレ掃除をしてみよう。 			
家庭学習	○ 家庭で家事を実際に行い、その様子を撮影する。			
2 本 時	◆ 家庭生活を支える仕事について、教師モデルをもとにより良い家事の行い方を考えたり、「どうすれば家の人が喜んでくれるか」などの視点からグループで実践について話し合ったりする事を通して、実践を評価し改善する方法を考えることができる。			
	<p>○家庭の仕事について改善点を考える。 ○話し合ったことを発表する。</p> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水をしっかり切ってからかごに入れば、水が垂れない。 ・友だちのたたみ方の方がやりやすそうだ。 ・そんなところまで見て掃除をしていなかったなので、家に帰ってやってみたい。 		○② 〈行動分析・記録分析〉	
家庭学習	○考えた改善点をもとに、もう一度家庭で家事を行い、その様子を撮影する。			
3	家庭生活を支える仕事について、改善した結果や家族の感想などについて話し合い、活動を通して、家事の行い方を工夫し、実践しようとしている。			
	<p>○撮影した動画や写真をもとに、改善したところについて発表する。 ○改善された家事の仕方についての家族からの感想や、友達の発表をもとに、これからの家庭の仕事への関わり方について考える。</p> <p>【想定される児童の姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんがとても喜んでくれて、家事にもやりがいがあると思った。 ・日頃、家族がこんな事を考えてやっていたとは知らなかったなので、これからは、少しでも役に立てるようにしたい。 ・家事は奥が深いことが分かったので、これから実践しながらさらによくしていきたい。 			・〈行動分析・記録分析〉

4. 本時の指導 (2/3)

本時のねらい	家庭生活を支える仕事について、教師モデルをもとにより良い家事の行い方を考えたり、「どうすれば家の人喜んでくれるか」などの視点からグループで実践について話し合ったりする事を通して、実践を評価し改善する方法を考えることができる。
評価規準	家庭の仕事について、実践を評価し改善する方法を考えている。
具体的な児童の姿	「水をしっかり切ってからかごに入れば、水が垂れない。」「友だちのたたみの方がやりやすそうだ。」「そんなところまで見て掃除をしていなかったの、家に帰ってやってみたい。」

時間	児童の活動	指導〇及び留意点・ 〇評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
8分	1. 前時及び家庭での実践をふり返る。	<p>〇前時の学習内容をふり返り、家庭学習で行った家事の実践について確認することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「食べることに関係すること」「衣服を整えること」「家の中を整えること」について、それぞれ児童の実践事例を見せながら、具体的にどのように実践を行ったのか、また、友達がどの観点の家事を行ったのかを確認する事ができるようにする。 <p>〇ワークシートに家庭での実践をふり返り、工夫した点や、難しかった点を書く。</p>	<p>家事を行った様子を撮影した動画</p> <p>ワークシート</p>
20分	2. 本時のめあてを確認し、家庭の仕事について改善点を考える。	<p>〇教師モデルを見ながら、どのようにすればよりよい家事になるのか全員で話し合うようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【想定される児童の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食材を切る順番を工夫すると、洗い物をする回数が少なくなる。 先生はバラバラの順番でたたんでいたけど、たたむ物の種類ごとにたためば、効率的に仕事をする事ができる。 </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて 家庭の仕事をレベルアップさせる方法を考えよう。</p> </div> <p>〇家で実践した家事の改善点について、撮影しておいた動画をもとにグループに分かれて話し合うようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「食べることに関係すること」「衣服を整えること」「家の中を整えること」の3つの観点到に分けて、同じ観点の子どもどうしてグループを作る。 「どうすればもっとよくなるか」「家の人喜んでくれるか」という視点で話し合いを進めるよう指示する。 <p>〇グループの中で最初の人話し終わったら、代表の児童の動画を見て、改善点を出し合い、動画を見る視点が同じになるようにする。</p>	<p>教師モデルの動画</p> <p>家事を行った様子を撮影した動画</p>

<p>10分</p> <p>7分</p>	<p>3. 話し合ったことを発表する。</p> <p>4. 本時の振り返りを行う。</p>	<p>※ 話し合いが難しいグループには、撮った動画の何が課題か尋ねたり、大変だったことや工夫したことを聞いたりして、話し合いができるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【想定される児童の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗剤が多すぎるので、環境にも良くないし、洗剤がすぐなくなる。適度な量にした方がよい。 ・ 一度たたむものを種類ごとに分ければ、もっと早くたたみ終わると思う。 ・ 部屋の上からきれいにしていくとほこりが下に落ちていくと思う。 </div> <p>◎家庭の仕事について、実践を評価し改善している。〈行動分析・記録分析〉</p> <p>○代表の児童数名に話し合ったことを尋ね、考えを広げるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の一員として、家族の生活をよりよくしようとする視点で考えられているアイデアを価値付ける。 <p>○めあてに対する振り返りや、次の実践に繋げたいことを書くようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他のグループでの改善案で良いところを発表するようにする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【想定される児童の発言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちの家事を見て自分もやってみたいと思った。 ・ 同じ家事でも家によってやり方が全然違った。自分も友だちのやり方を試してみたい。 ・ 最後の仕上げまでこだわって、お家の人に喜んでもらえるようにしたい。 ・ 次は料理を作るだけでなく、買い物から自分でしてレベルアップさせたい。 </div> <p>○家で再度取り組み、その様子を撮影してくるようにする。</p>	<p>ワークシート</p>
----------------------	---	--	---------------